

健全な男子なら、急に女の中
に放り込まれて

四六時中、一緒にいたら

手を出さないわけがない

それで、

一度一線を越えてしまうと

歯止めが効かないのは

あたりまえだ



いくら、男が俺

一人だからって

俺がシャルを
犯したのは、
アイツが

女だとわかった
次の日だ

お前らそれもう、
誘ってるんだろ

夜ちよつと外に出れば、
周りは風呂上がり姿の
女ばかり、目のやり場に
困りばなしたった

授業も、

水着みたいなカッコで

「たふん、たふん」

揺らして

これは、

もう犯っちゃって

いいんじゃない

かと考えて

しまう

そんな気持ちで、

ぐつと抑え込んで

どうにか

事なきをえていた



あっ
お帰り、一夏
先にお風呂もらったよ

ホカ

やっと出来たルームメイトの
シヤルもすぐに
実は女だと判明する
俺に正体がばれても他には
言えないからと
そのまま居座っていた

もう、どこ行つてたの
明日も早いんだし、

そんなとこにだ

ね、ポーとして
どうかしたの？

早く
寝ようよ

ム
チッ

俺はどこで発散すればいいんだ
そうかシャルは他には身分を
ばらせないから

ズ

えっ

ちよつと
何っ

痛いよ
やっ

一夏？

俺が何をしても逃げ場はない
変に思考が速く回って
こいつは
俺が好きにしてもいいんだと思ってるからは
止まらなかった

バツ

キヤ





龟头の先から伝わる感触
風呂上りの暖かい湿った
柔らかい肌

ただ、困惑する、シャルの細い両足を
力で抑え込んで、自分の一方的な
気持ちのまま

シャル入れるからな



ちよつと、一回
落ち着こう

何を言ったかは、
はつきりと覚えていな
い

今なにしてるか
わかってるの？





龟头に柔らかい抵抗があつたがそれを
思いっきり押し切つた

キムと膣が閉まつて侵入を防ごうとするのを
ミリミリと力任せに押し込む

うっ……っ なんだこれ、
中でうねって こんな

ぴん

ちゅ

ちゅ

膣から血が出ていたが、俺は構わず
快樂のまま腰をより深く打ちつける

シヤルは、短い深呼吸を繰り返し、
声にならない悲鳴を上げている



うっ…一夏、
ぬいて
お願い

ねえ…
聞いて

お願い、じゃないって
ボク…変になりそう

……

又尿

尿

俺は無言で腰を振りつ続けた
シヤルは、苦悶の表情を浮かべて
声を殺して耐えている
力で無理やり、抑え込んで

犯す

胸の奥からどす黒い快楽が
こみあげてくる

あることに気づく

お腹の裏側を亀頭で

ゴリゴリと擦りつけると

ぬめつとした感触が広がって

気持ちよくて

何度も何度も繰り返す

突けば突くほど、汁があふれてくる

顔を歪めて耐えている**女の体**に

何の配慮もなく腰を打ち付ける**背徳感**

言葉で抵抗して、血を流しているのに

責められれば否応なく俺のものを締め付けてくる。

興奮で気持ちがいっぱいになり

出す……
：出すぞ

えっ！

熱い

うっ

射精

信じられないぐらい長い

快樂のまま吐き出した

目の前がぱちぱちする感覚

腰が抜けそうになる

どくどく来てるよ
奥に熱いのが、あっ！



まだ、半立ちの自分の物をゆっくり引き出す

亀頭の裏側をひだが引き止める感覚が

気持ちよくて、ため息が出る

あとから大量の精子が溢れ出てくる

自分でもちよとひいてしまう

事を終えて、冷静になってこれから
どうしたらいいのか分からず
呆然とシヤルを見つめて

彼女の最初の言葉を
待つ……

は
一夏の
エッチ
は



そんな言葉を聞いて
興奮しないわけがない

シャル、もう俺
全部出すまで
止めないからな

胸やわらけーこんなもの
目の前でタプタプして
うわ、指がめりこむ

一夏まってね
ゆっくり
胸痛いよ
もっと優しくして

下も、もっと
ゆっくり



すぐわかった、シャルはMだ
皮膚が充血するぐらい胸を驚掴みにして

まだ、血の出ている狭い膣を
これでもかと深くえぐる

口では何と言おう
ドバドバと、愛液が
あふれ出てくる

シャルはこれが気持ちいいんだな
ほら、さっきの精液をシャルのが
押し流していくぞ

うっっ

そんな……ことな
あ……いよ
一夏がっ……きまわすから……



苦痛にゆがみながら、
シヤルの膣はぎつく締めつけてくる
俺は、体重を乗せてス、パートをかける
たっぶりの愛液に包まれながら
二度目の射精をむかえる

一夏激しい
ちよつと待って
何かくる、何か変だよ

うっ…
くっうう…

あっ…
ダメ
ダメ
ダメ!



シャルは絶頂した
何もかも初めての
体をいかせた

あっ……
かぁ♡
あ♡

自分が初めてだと
思うと全く勃起が
衰えない
俺は射精しながら
さらに腰を打ち付ける

ひゅる
ひゅる

一夏 だめえ
それ以上
出しながら;
擦りつけないで、
奥まっ

奥まで届いてる
からぁ♡
えぐれちやう

おなか
えぐれちやおうよ♡



シャルどうだ、こっちの方が深いだろ

一夏：あつ、まって：さつきからもう何が何かわかんない！
お腹の中一夏のでいっぱい

もっと、きもちよくするから、俺、まだまだ行けるから

だかあ：まって、もうかきませないでいっきばなしで！



ここか、ここがいいのか
今、一気に締め付けが強くなったぞ

奥っ
深いっ！
♡

や、だから、もう
ダメ、ああ
♡
それ以上は！

ああ、
えっぐ
♡



あ・あウっ

熱い♥
いやッ

だめだめ
いま出されたら
おがしくなる♥

シャル俺もう出る
出すぞ!

いぐいぐい
ぐう!



暑い
どくどく
入ってくる
もう私のなか
一夏でいつぱいだよ

はっ
うっ
またビツクって
入ってきた

あっ...あっ
シヤル止まらない
中がうえねって
うっ



まだ、出てるよ
ボクの中でびちゃびちゃ
はねてる

うっ、シャルが
気持ちよすぎるから
まだ、全然だよ

もう、他の子には
こんなことしちゃダメだよ

はっ
そうだな、これからはシャルが
毎日してくれるもんな

一夏のいじわる、
……..
絶対だからね

ゆつくり自分のを引き抜く
物寂しそうに、ひだが擦れるそのたびに
シヤルは、くすぐったいような
甘い吐息を吐いている

ぽ
ぽ

又

後から、3ん回分の精液が
どろどろ、あふれ出てくる
女の体を征服した達成感が
また興奮を呼び起こしてくる

これから、何度もこの体を抱く
そう考えるだけでたまらなくなる



そのあとは、もう歯止めがきかなかつた
それまで、溜まっていたのを

全てシヤルにぶちまけた
シヤルは、全身で打ち付けるような
動きが好みなようで、
口で、拒みながらも
抵抗はしない

むしろ、入り口あたりを
ゆつくり楽しんでいると自分から
腰を落としてこもろとしてくる
俺はそれが分かっていて
わざと、時間をかけて入り口を
亀頭で引の掻き回す

そうすると、顔を緩めて、低いうめき声を
上げる
本人は隠しているつもりだろうが、
バレバレだ





一夏、激しいよ♡

ん

は

は

一夏

ん、どうした？

あっ♡

んーん何でもないけど、もうちよっとなら強くしてもいいよ♡

あっ♡来てるよ
奥までりゅっ♡!

ちゅ

シャル奥に出すぞ

ぐ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

俺は、事あるごとに
シャルの体を楽しんだ
休み時間になれば、
トイレに連れ込み
奉仕させる

こんな感じ？

そう、ギュッと挟み込んで

全体を擦り付けるように
動かしながら包み込むんだ

これ本当に、気持ちいいの？

ああ、凄く気持ちいいよ





精液すごい熱いわつまだ出るの？

グ

ア

シャルのマシユマロみたいなの
柔らかオッパイ最高

シャルの乳圧
良すぎるな

こんなに、
まだ止まらない

きやつ、
熱い
胸の中で脈うってる

びゅ

びゅる

毎日、一夏に揉まれるから
最近また、胸大きくなっちゃった
そろそろ、コルセットで隠した
通せないよ

一夏は大きい方がいいぞ
ちよ

胸でするたびに臭いが
染み付いて、他の人にばれないか
ドキドキなのに
そんなの気にしないで
いっつも大量にかけてくる

でも、一夏の面倒はボクが全部
引き受けたから仕方ないよね

一夏
出し過ぎだよ

ゴ
ロ

べ



毎回パイズリだけでは満足できず
結局最後までしてしまおう

狭い、個室の中で
シヤルの体を便座に押し付ける

声を抑えて必死に耐えている
シヤルを力いっぱい犯すと
外でやっているのに興奮
しているのか締め付けが
いつもよりきつい
必死で耐えている表情は
ついにじめだくなる

あんっ
—夏ダメ
激しい、声出ちゃうよ

あっ
んっ

大丈夫だって、
男子トイレは俺たち以外
誰も入ってこないから
少しぐらいどおってことない



ぐっ
シャル締めすぎだ
そんなにしたらすぐ
いっちまう

一夏
だめ今出さないで
いっちまう
ボクトイレでいっちまうよ

あっ♡
うっ
熱いどくどく
入ってくる♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

シャルの膣は
何回出しても
飽きないな
射精の度にキyunキyun
凄く締め付けだ

んんんっ♡

ドグ
ドグ
ドグ
ドグ
ドグ
ドグ



一夏
まだ出てる
もうすぐ、
始業のチャイムなっちゃうよ

うっ
出る、まだまだ
はくっ気持ちいい
シヤルの膣なうねって
射精が止まならない

あっ♡

んっ♡

こうやって、休み時間
膣なをいっぱいなにされる

んっ♡

部屋に戻ったら
●ここで精子をかきだされて
また、出される
毎日繰り返しボクの体
一夏のものにされていくみたい



シャルの正体が周りに知れてからは、俺の部屋に呼びだして関係は続いた

…着てきたよ
服の下に着てると
なんか
ちよつと変な気分だよ

ちゃんと、下に
着てきたか？

じゃ、さっそく

やだ、一夏
中年の
おじさんみたい

何を！失礼だな

がっかりだな
一夏がこんな
変態だったなんて

これは、男性の普遍的な
夢だよ！

本当かな？



どうした?

一夏

これでよし!

変態

え?

中学の時に着てたのだから、
サイズが合わないや

制服は、全部脱いじや
だめ!

シャル! ダメだよ!

はいはい、俺は変態ですよ

もう、一夏いじけないでよ
ほら、来て

シャルがじつと見つめてくる

これは、キスの合図だ

シャルはやたらキスをしたがる

それから、愛撫がお気に入りらしい

シャルは、従順で、毎回様々なプレイを
楽しめた
別にもう、俺の相手をする必然はないが
彼女は拒まず
俺がしたいといえばどんなことでも
するだろう

シャルどう、
気持ちいいい？

くちゅ
くちゅ

ん、
そんなの
分かってるっくせに

シャルを愛撫するのは楽しい

ちよとといじつただけですぐ反応するし

恥ずかしがって、手で挿もうとするのを

押さえつけると反応が一層よくなる

耳元でそとと、名前を囁くと

顔を真っ赤にする

キスは最初は優しく唇をさするように

シャルの唇はやわらかく、吸い付いてくる

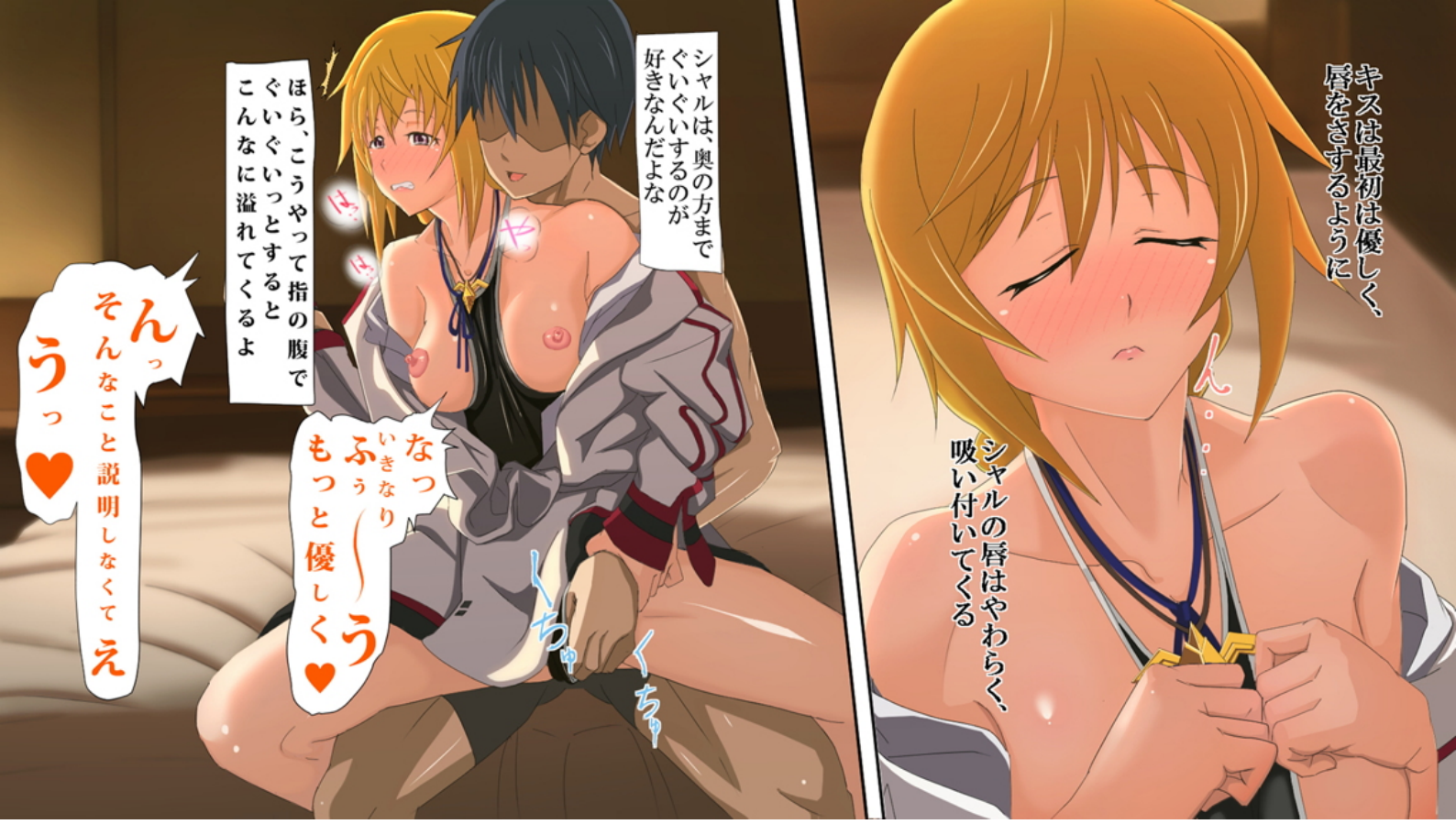
シャルは、奥の方までぐいぐいするのが好きなんだよな

ほら、こうやって指の腹でぐいぐいとするとこんなに溢れてくるよ

そんなこと説明しなくてえ
うっ ♡

なっ
いきなり
ふう
もつと優しく♡

くちゅ
くちゅ



ぬつと唇を唇に滑り込ませると、
待っていたといわんばかりに舌を絡ませてくる

歯茎の裏側を

舌先でくすぐると

目がとろけさせて

もつとと訴えてくる

それが、かわいくてこの前は、30分このままだった

シャルがあんまり あえぐから
俺のもこんなにならたじゃないか
シャルのふにふにのおしりに
当たってるだろ

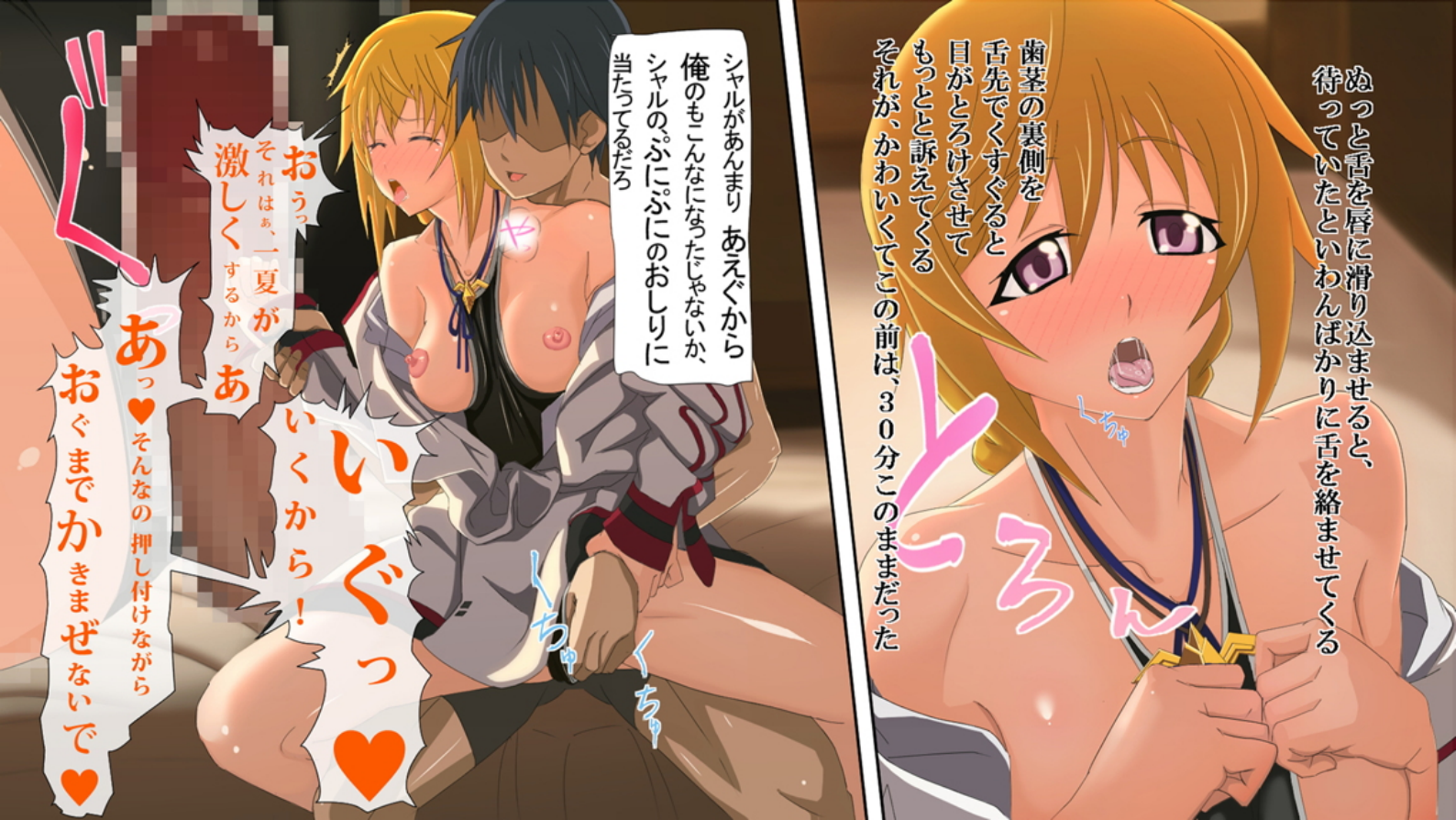
おうっ
それはあ、夏が
激しくするからあ

い
い
ぐ
っ
♡

あっ♡
そんなの押し付けながら

おぐまでかきまぜないで♡

ぐ





んっ一夏のもう
パンパンだよ？
だから♡

もう大丈夫だよ、んっ
うっ：：：
だからねっ♡

そうだね
でもシャルのこころを
ちゃんとほぐしておかないと
心配だから(笑い)

一夏、もういいよ
う♡
そんなにしないで
ねえ

あっ♡
一夏！一夏♡
ねえ♡
お願いだから
早く

わかってるでしょ
いけないの♡そこじゃ
いけないから♡

くちゅ♡
シャルの膣は本当に
正直だ

舌をねじ込んで浅い所
をさすってやると

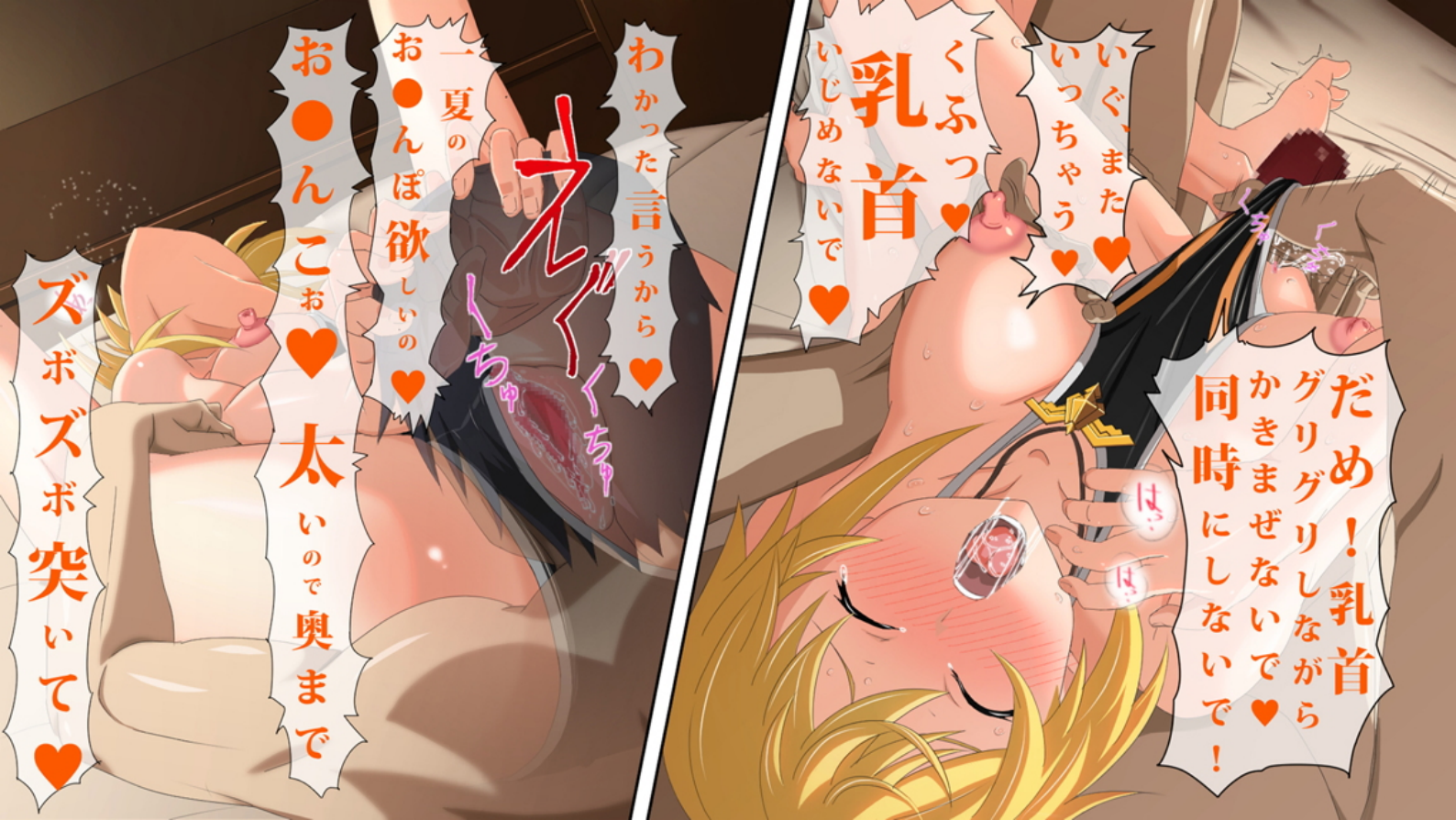
ピクツンピクツンと
奥に来てほしいと波打つ
感じるけど、

そこでは満足できないのだ
これが続けると

シャルはイキたくても
いけないでただ、挿入を

懇願するだけになる

俺は、シャルが自分の□で
ハッキリ言うまでこれを
止めない



いぐまた
いつちやう
くふつ
乳首
いじめないで

わかった言うから

一夏の
お●んぽ
欲しいの

お●んこお
太いので奥まで

ズボズボ突いて

ズ
くくく
くちゅくちゅ

だめ！乳首
グリグリしながら
かきまぜないで
同時にしないで！

は
は

シャルいれる前に
口で一回出したいな

ううっ：
一回だけだからね

はうっ
そう、教えた通りにやるんだぞ

ねっ
ちゃ

実は、フェラは大好き
これならボクが好きなように
一夏を責められる♡
一夏は亀頭の裏がよわいの
だから、舌先でぐりぐりする
すると、大きな脈打つんだ

極めつけは、亀頭の甘噛み
竿をさすりながら
真赤になった亀頭を
ハムハムって

刺激する♡

うっううっ...

低いうめき声が聞こえたら
もうすぐ

この時、苦しそうな一夏の顔を見上げて
ちよっとなんてキドキしちゃうの♡

いつも、ボクの中を暴れまわってる物を
自分のいいようにもてあそぶって考えると
ぞくぞくしちゃうよ♡

ほらきた♡

どくどくってザーメンが口いっぱい広がって

臭いがすごい

一夏は、飲み込むと喜ぶけど

最初はすごく苦手だったの

でも、何度もしたから

なれちゃった♡

シヤルいつのもやるぞ

ぐっ

ぐんぐん!!

ぐんぐん





はあ
くうっシャルの喉やわらかい、
もっと吸い込んで
はあ、きもちいい

一夏は喉の奥まで
押し込んで射精するのが好きみたい
奥に熱いのがどっぴゅどっぴゅって
あたって食道に直接流し込まれる
それでも飲み込めきれずに
逆流してきて、鼻の中まで
臭いでいっぱいになっちゃう



うっ

ぐ

ふう

ふう

ふーん

ふーん

ぐ
ぐ
ぐ

シャルの頭を腰に押し付けると
亀頭が奥のぶにぶにした肉に当たる
そこに押し付けながらの射精
さらに
喉のくぼみに亀頭をひっかけて擦りつける
この快感はうめき声と合わさって背徳感を
満たされて、何度でも繰り返したくなる



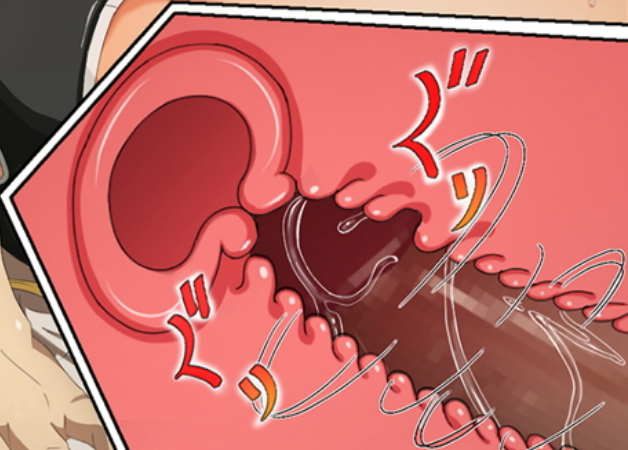


しょうがないだろ、
シャルのは何度入れても
キツキツでこうやって
ほぐさないと濡れてても
痛いくらいだよ。

一夏いきなり...
そんなに
かきませないで♡

ぢぢ

あっん♡
それは一夏のが
大きすぎるから
また奥まで
ぐりぐりするの
だめ♡



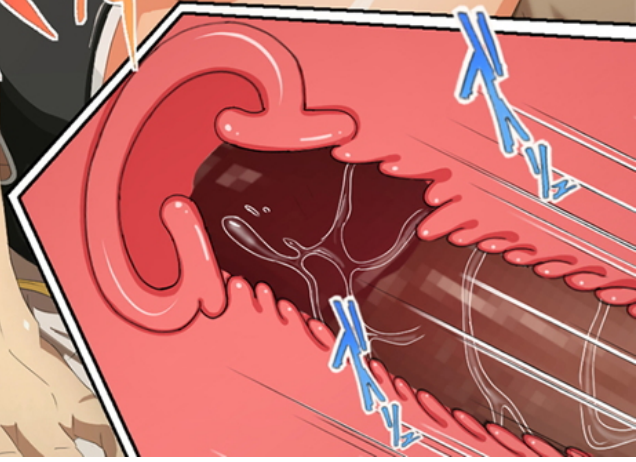
十分に膣がほぐれたら
本格的に腰を振る
ほらきた、
足を絡めてさらに奥に
誘ってくる
回ではいやいや言っても
下の口は正直だ

シャルどうだ、
どこが気持ちいい？

んんん：
そんなのっ
わかってるでしょ
あんっ

言わないと止めちゃうよ

やっ、言うから、
あんっ♡
ま●この奥
奥がいの
もっと深くえぐって
かきまぜて♡





うっ
もうっ
いぐっ

んん

シャルは、イキそうになると

舌を伸ばしてキスをせがむ

だから舌を甘噛みしながら

吸い上げて

さらに唾液を流し込む

二人の唾液が混ざって

大きな音を立てる

そうすると、腔の締め付けが

一気に強くなって

射精をうながしてくる

んん

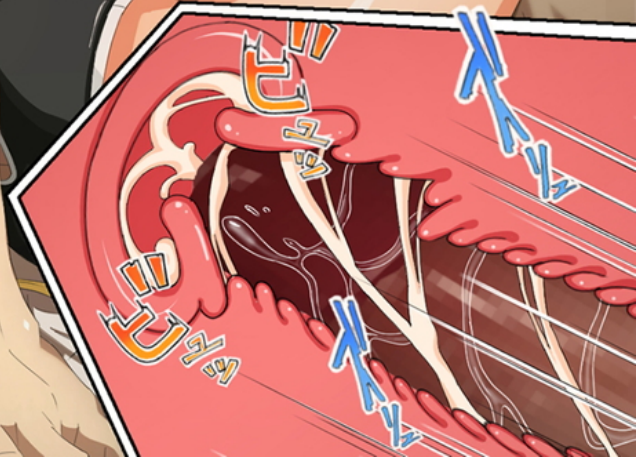
ん

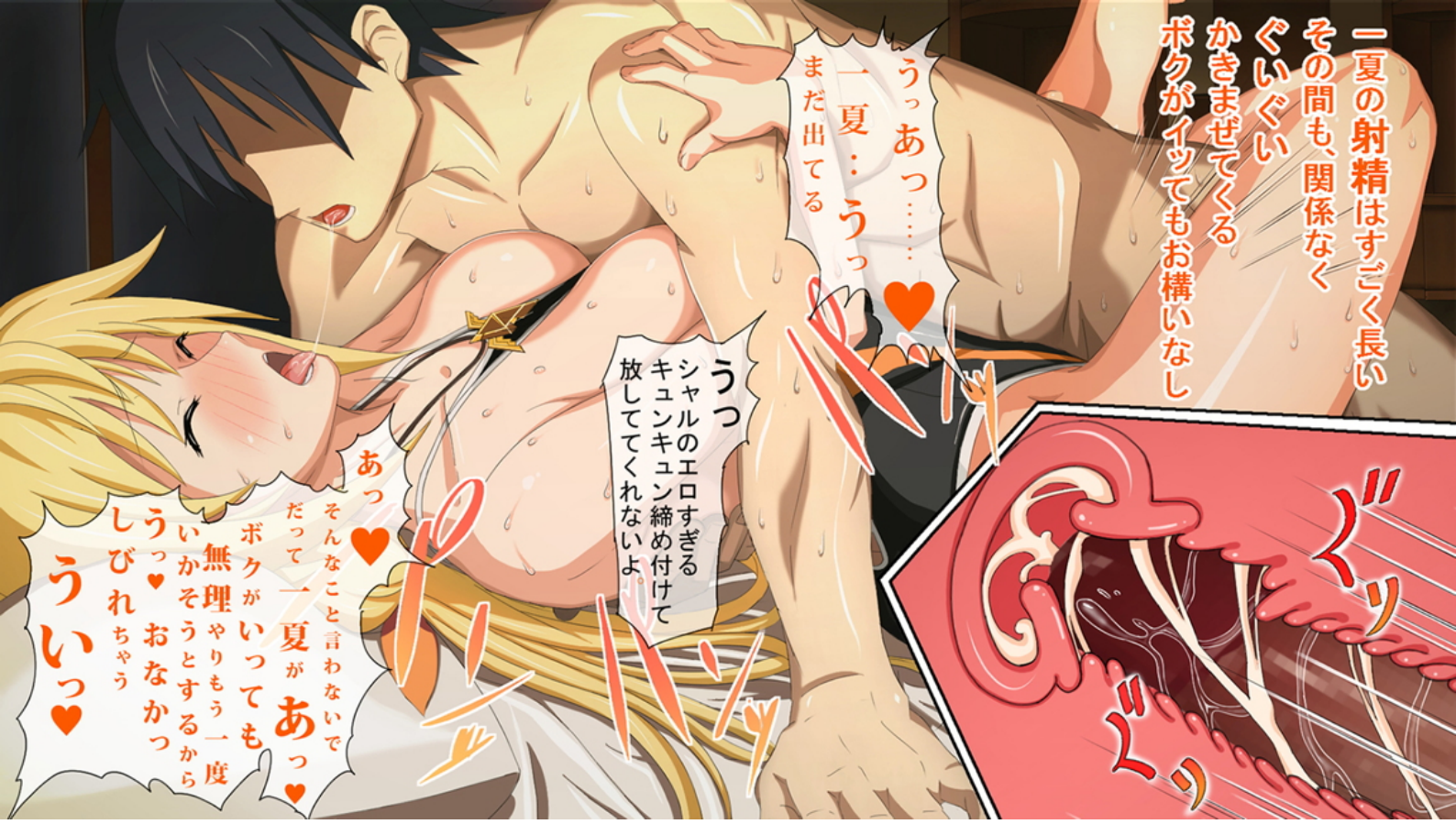
ん

ん

ん

ん





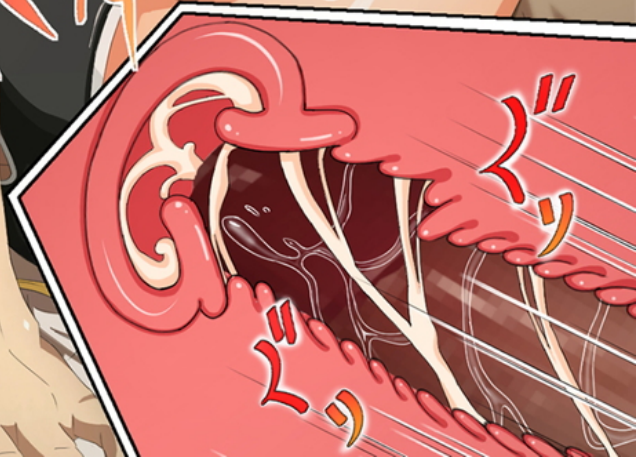
一夏の射精はすごく長い
その間も、関係なく
ぐいぐい
かきまぜてくる
ボクがイッてもお構いなし

うっあっ……
一夏：うっ
まだ出てる

うっ
シャルのエロすぎる
キュンキュン締め付けて
放しててくれないよ

あっ
あっ

そんなこと言わないで
だって一夏があっ
ボクがいつても
無理やりもう一度
いかそうとするから
うっ♡おなかつ
しびれちゃう
うっ♡
うっ♡



最後の方はいつも同じ
イキ過ぎて意識がハッキリしないボクを
一夏はお構いなしに腰を振る
溢れた精液を泡立てて
わざと大きな音をたてるようにしてくる

シャルは、舌を出して
キスを待ちながら
短いうめき声を上げ続けて
まるで犬みたいだよって

一夏が後から話してくる
でも、何をして、最後は
一夏の好きなようにされちゃう♡

ひぐっ♡
なががが
ウっだめえ！

どこが、
ダメなんだ？(笑い)

なが♡
ぜんぶ
だめなの！♡

あゝ
あゝ
あゝ





出てりゆ
一夏また出てりゆ ♡


ダメ、止めてええ
これ以上：押し込まないで
うっ！

にゅっ ♡

何がダメなの(笑い)


精子 ♡
精子だめなの
亀頭で入り口
ダリダリしないで ♡

いく ♡
いく ♡
いく ♡




一度、関係を持つと妙な事を考えてしまう

夜のベットで、よがり狂ってるシャルが無造作に肌をさらしているだけで興奮する



昨夜、真っ赤になるまで
もてあそんだ乳房



柔らかくて
少し大きめのおしりは、
突き上げるたびに
ブルンと震える

あのスーツをちよとめくれば
感じやすい乳首が顔を出すだろう

あの肉をかきわけて力任せに
犯す征服感

ダメだよ、一夏
こんなところで
それにこれから
授業だよ。

大丈夫、すぐ終わるから
それに、シャルが
全部面倒見てくれるって
約束のはずだろ

そうだけど：

授業の前後にシャルを更衣室に
連れ込んでする回数が増えた
シャルは、汗をかいた後に
するのを嫌がったが
それも俺を興奮させる原因でしかなかった

ふんふん

臭いや
臭いがないで

大丈夫シャルの汗はいい匂いだよ
それに何もしてないのに
ぐちゃぐちゃじゃないか
もしかして、授業中から
想像して濡らしてたんじゃないのか

そんなことないよ
一夏からだよ









ウソっ♡
まだ出てるの
私の中精液漬けに
なっちゃてる
あっん♡

やっ♡

シャル、の膣なが
完璧に出来上がってるな
部屋に戻ったらこのまま
やりまくるからな



はあっ
腰が止まらない
また出そうだし

夏夏♡
ダメ腰抜けちゃう
この後授業だって言ったのに
こんなの無理だよ♡

あ



一夏が満足しない時は、何回もいかされちゃう♥
だいたい2回目以降は、半分失神してる私を
無理矢理いかせようとしてくるから
もう、私はうめき声しか上げられないのに、
それでも腰をとめないで
どうだ気持ちいか?とか聞いてきて
そんなの答えられるわけないのね♥

うっ
シャルの膣濡れまくり

はあはあ:
だって一夏が強くなるかあつ...ら
もっと、優しくう...して
胸潰れちゃう
かはっ♥

そうか、シャルは強くなるのが
好きだったなら

うっ
今ゴツリって
きた♥



うっ
締まる
ち●こが絞り取られそつだ

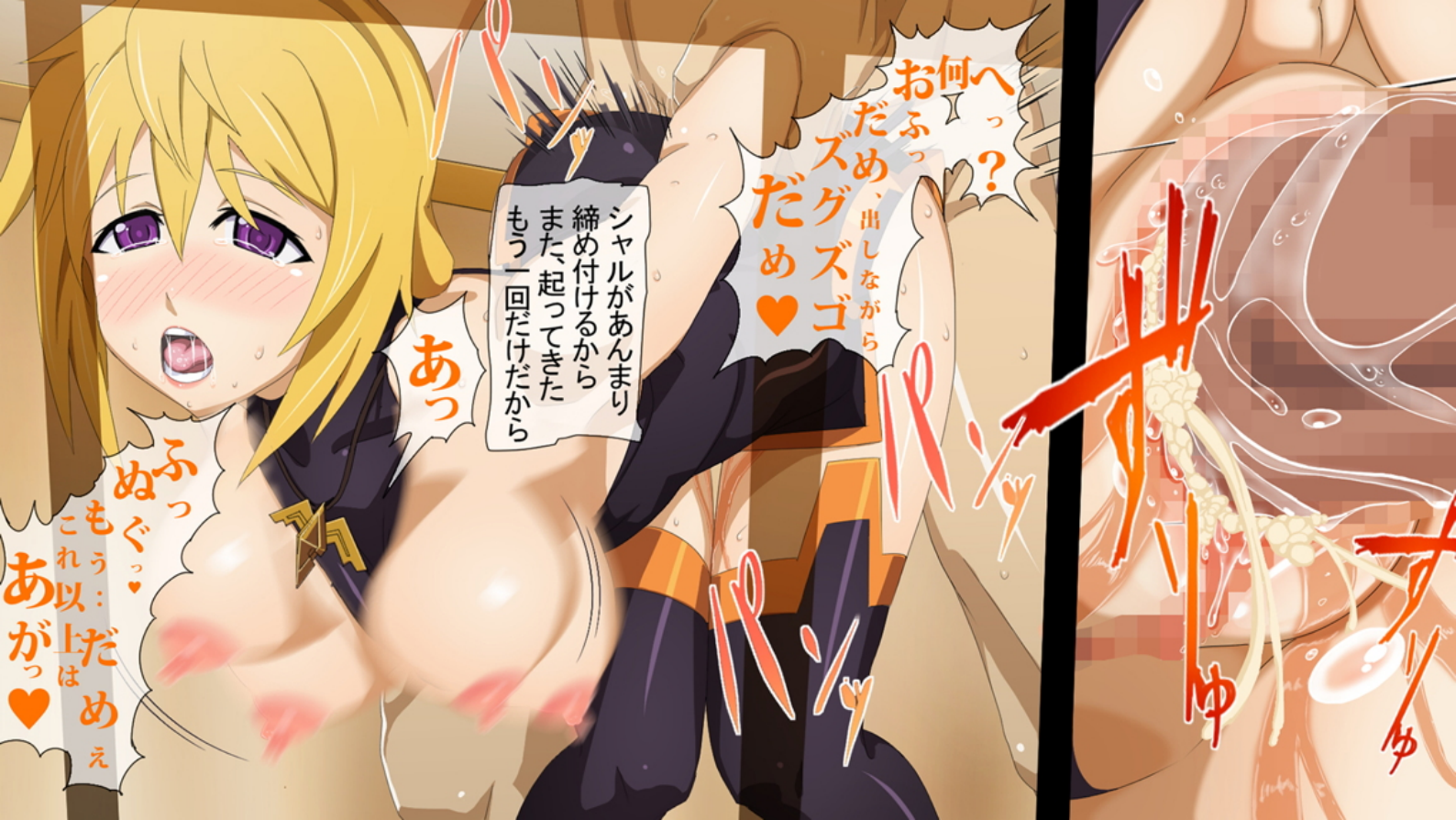
うっ 熱いのが
精子
どくどくきてりゆ
だめって：ダメだって言ったのに
はあ：♡

うっはっ
あっ
ふう

レ
びゅる
びゅる

イク!
いく
いぐ
♡





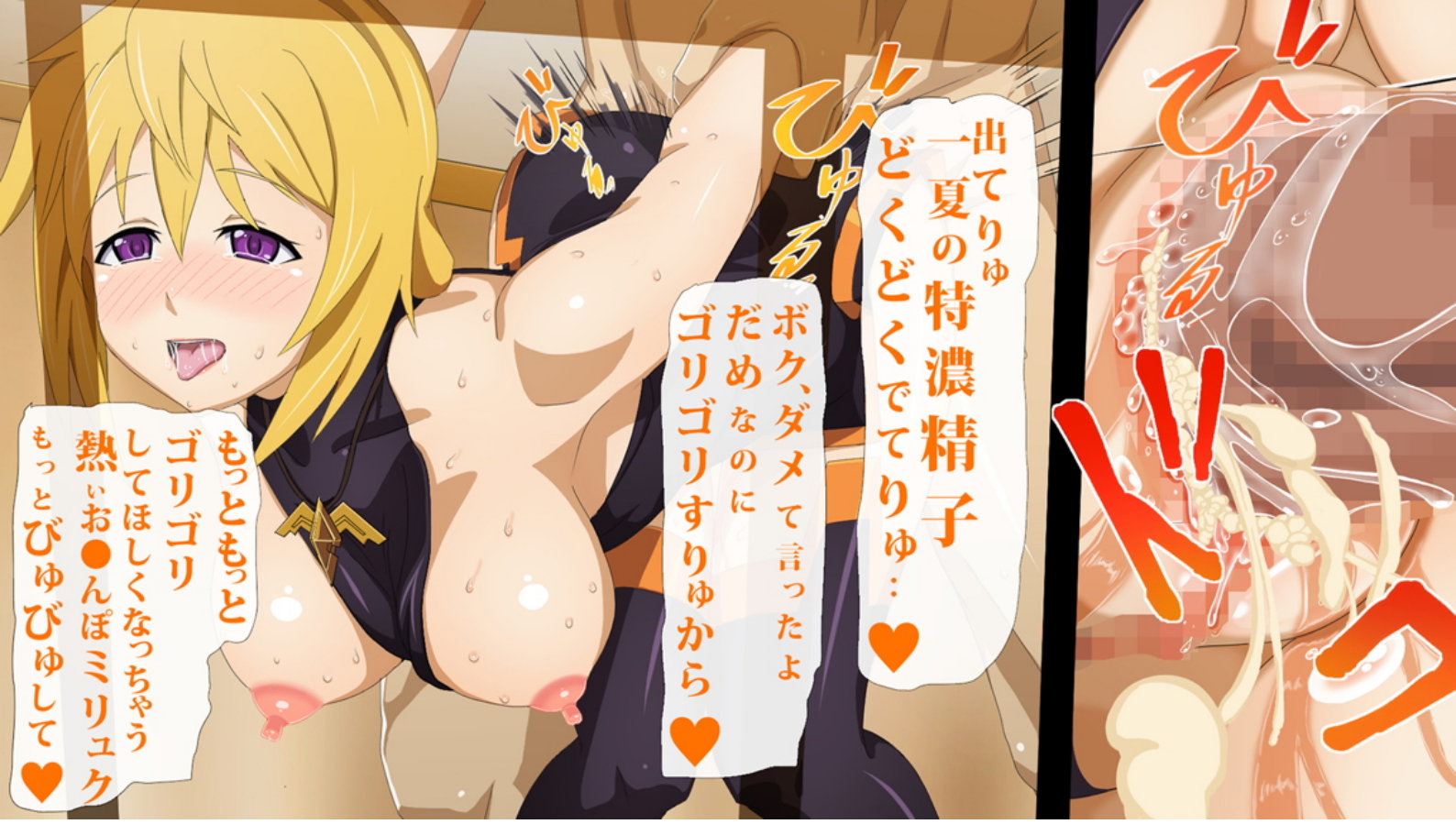
お何へっ？
だめ、出しながら
ズグズグ
だめ♡

シヤルがあんまり
締め付けるから
また、起ってきた
もう一回だけだから

あっ

ぬっ
もぅ：
これ以上は
あがっ
めえ♡





出てりゅ
一夏の特濃精子
どくどくでてりゅ：♡

レ
びゅる
ボク、ダメて言ったよ
だめなのに
ゴリゴリすりゅから♡

もっともっど
ゴリゴリ
してほしくなっちゃっ
熱いお●んぽミリユク
もっともっどびゅびゅして♡





シャルが締めつけるから
こんなに出しちゃったよ

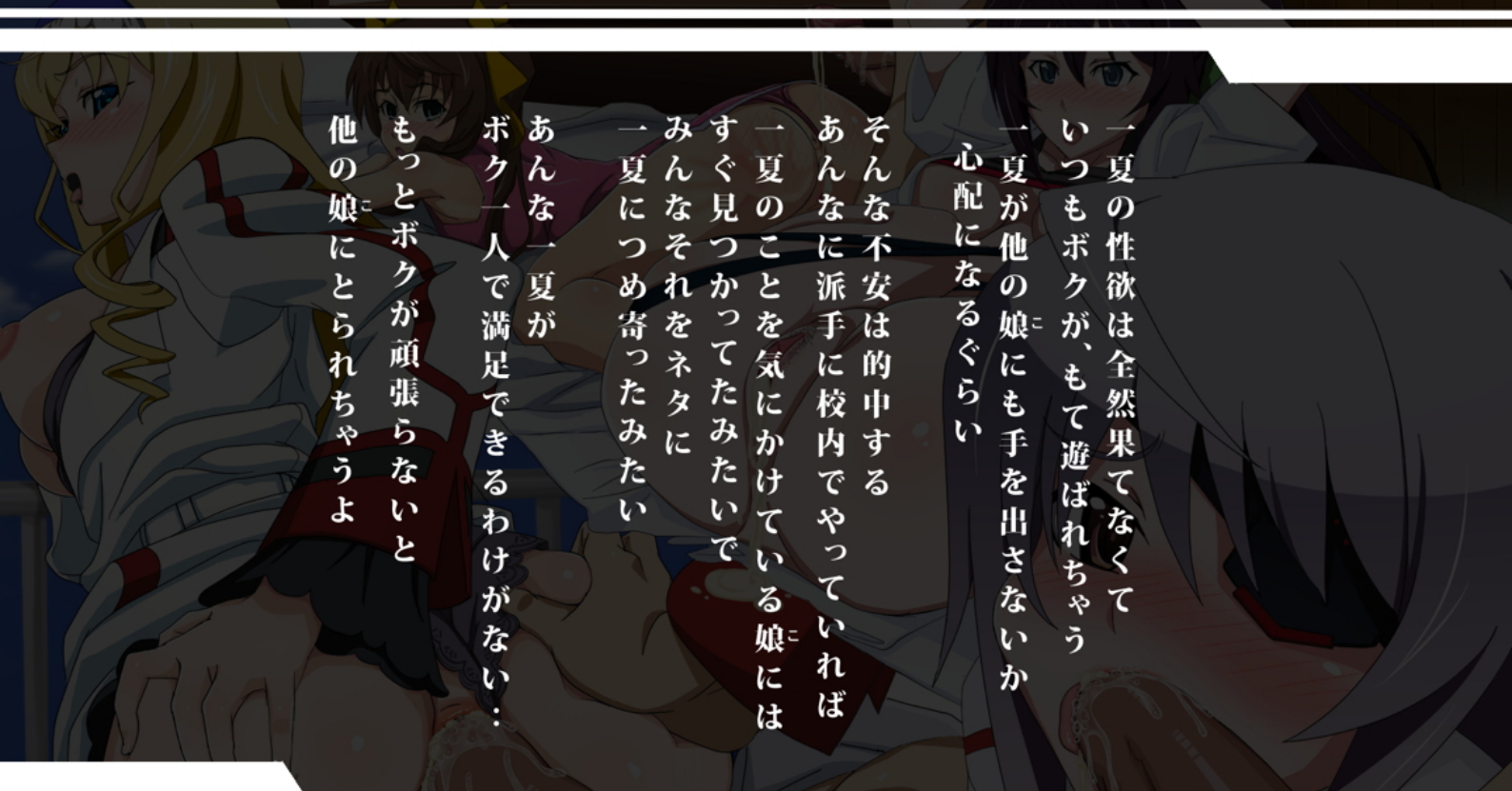
一夏はいつも
そう言うけど
この後も
部屋に呼び出されて
何回もめちやくちやにされちゃう
それを考えるだけで
また疼いちちゃうの♡



じゃあ、
もう一回いけど
シャル

おう、♡
奥からかき出さないで
あっ

また、ででりゅ
亀頭で入り口
ゴリユゴリユ潰しながら
ち●ぽミルク
注ぎ込まれてりゅ♡



一夏の性欲は全然果てなくて
いつもボクが、もて遊ばれちゃう
一夏が他の娘にも手を出さないか
心配になるぐらい

そんな不安は的中する

あんなに派手に校内でやっていれば

一夏のことを気にかけている娘には

すぐ見つかってたみたいで

みんなそれをネタに

一夏につめ寄ったみたい

あんな一夏が

ボク一人で満足できるわけがない：

もっとボクが頑張らないと

他の娘にとられちゃうよ

そうだ、ラウラ朝フェラ
だいぶ上手くなったな

当然だ、
お前は私の嫁だから
お前の精子は全部
私の物だ
だから私が
全部処理しなくてわな

篝のまんこは
ほんとキツキツだな

お前は、
そういう事を
ハッキリ言うな
だが、お前がいいなら
私はいつでも相手を
してやるからな

一夏もって
優しくして
痕が着いちゃうよ

鈴が何でもするって
言うからやってるんだぞ
嫌ならやめてもいいんだけどな

セシリアのア●ルが
良すぎてすぐ出ちゃうよ
さすが、英国貴族は違うな(笑い)

当たり前ですは、一夏さん
貴族たるものいかなる場所で
求められても対応できるよう
常日頃から訓練していますもの



この頃、休日は、一日中シャルとベットの上面に
いることが多くなった


朝、シャルのフェエラで目が覚める
平日はフェエラが来ているが、
どうやらシャルは
部屋に鍵をして締め出しているようだ

あつー夏おはよう
今朝のお掃除してるから
ゆっくりしててね
カリの裏まで綺麗にするから

出そうになったら言ってね
全部ごつくくんするから♡

シャルは、俺が他のやつと
やっているのを知っているようだが
特に責めてこない

その代り、こうやって俺から
できるだけだけ搾り取るうとする
まるで、犬のマーキングみたいに
地自分の臭いを擦り付けるような
フェエラをする



シャルは、前からフェラが上手かったけど最近
さらに上手くなった

唾液でち●こ全体を絡めて

手コキと合わせて

筋や亀頭を重点的に攻めてくる

あと、何処で買ってくるのか、いわゆる
勝負下着を着てくるようになった
自分とのHのために
わざわざ準備してくると考えると
それだけでも興奮する



あはっ
出てきた♡
一夏の朝一特濃
おち●ぽはミルク
凄い臭い

だけど、
ここで終わらないで筋を
刺激しながら龟头全体を
包み込むように
ほうばる

びゅる
びゅる
びゅる



一夏
精子濃すぎだよ
だまになつていて
うどんみたい
でも、これを一気に吸い込むの
くせになるんだよね
♡

吸い込みつつ、舌で
尿道を刺激して
ほらこうすると
また亀頭が膨らみ始めた
ほらもうちよつと
いい子だから出ておいで
♡



息
つまりそう

ぐふっ
なんで2回目の方が
量が多いの
溢れちゃうよ

ぐ
ぐ

ぐ
ぐ

ぐ
ぐ

ぐ
ぐ

後は、尿道に残った
精液を吸い出して
全体をなめつつ
優しく勃起させれば
終わり

うわっ
まだこんなに
だまになって残ってる
ほら、出ておいで♡

ふっしん

じゅる

じゅる

ふっしん





わかるでしょ
今私の腔なか一夏でいっぱいだよ

ほら、動くたびに、
女子●生のピチピチまんこを
ぐいぐいえぐつて
こんな悪い子はボクが
やっつけちゃうね



シャルは自分から腰を振るようになってから
すぐ上に乗れたがる

あは、
一夏の今、びつくんてしたよ

もう、でかきん、
もう出ちゃうの
いいよ、いっぱいボクの腔なか出して

最初は、恥ずかしがってた
腰振りも最近では、
腰をグワングワン使って
俺のを搾り取るうと必死だ

ずぼ
ずぼ



だめ♡

だめだよ♡
一夏動かないで
ボクが動くからねっ？
あっ

ゴゴリが先に
ちやうつ♡
い



どうしたんだ？
今日は、シャルが
全部するんじゃないか

だって一夏が
あんっ♡
いじわるするから…

あつまた大きくなった
もう出しちやうていいんだよ
ぬぐっ♡

動いてくれたら
すぐ出ちやうんだけどな

勇ましく俺を挑発するけど
ちよと腰を使つてやると
すぐダメになる



あーっ♡

亀頭が
ひっかかりゆ
またゴリユゴリユするの
ダメだから

あっ♡
あっ♡
ボクが動くから
あっ♡
そこだめ♡
あっ♡
亀頭ダメ♡



あん♡
あは♡

あっ♡

いぐ
やっ♡
腰押し付けしないで
深い♡

が

が



あん♡
しゅごいびゅるって
熱いのが奥にあたってるよ

まだ出てる
お腹から溢れてきちゃう

あつ♡あつ♡あつ♡あ!!

全部出して
夏の精子
全部ほしがる
私の膣が
ぐちゃぐちゃにして♡



うお♡あああああ♡

出っただ
やっとうたの♡

何が出たんの？

精子♡
一夏の精子でた♡
どくどくって
熱くて濃いが入ってきてる♡

びゅる

どくどく

どくどく

一夏
まだ出てるね
毎日ボクなかの膣なか、精液なま漬けにして
ほんとダメなんだから♡

シャルがもつとほしいって
欲張って締め付けるからまたまた
出そうだよ

ボクのお腹もう
一夏の精液なまの味覚えちやった♡

あん♡

あは、また大きくなってきた
こんなに出したのまだ足りないんだね
大丈夫悪いお●んぼミルクは
ボクが全部搾り取っちゃうから♡





おうっ♡

来た♡
一夏お●んぼ
大きく脈打ってるよ
出るんでしょ♡

おぐっ♡

ゴリゴリ

くっま

奥の入り口
こじ開けようと必死で
押し上げてくるの
わかるよ♡

うっ
搾り取られる
シヤルの向かえ腰
エロすぎる

強がつても
結局は最後は同じ
疲弊して動けないシャルを後ろから攻める

しびれて、熟れた膣なかは痙攣けいれんして
ほど良くしまつて心地いい

ずぼずぼ

がはっ！

あっ

だめ♡

だめ♡

だめ♡

一夏ちよつと持つて
さっきいったばかりで…
ダメ♡

だめだ
シャルに全部出すまでやめないから
じゃないと…



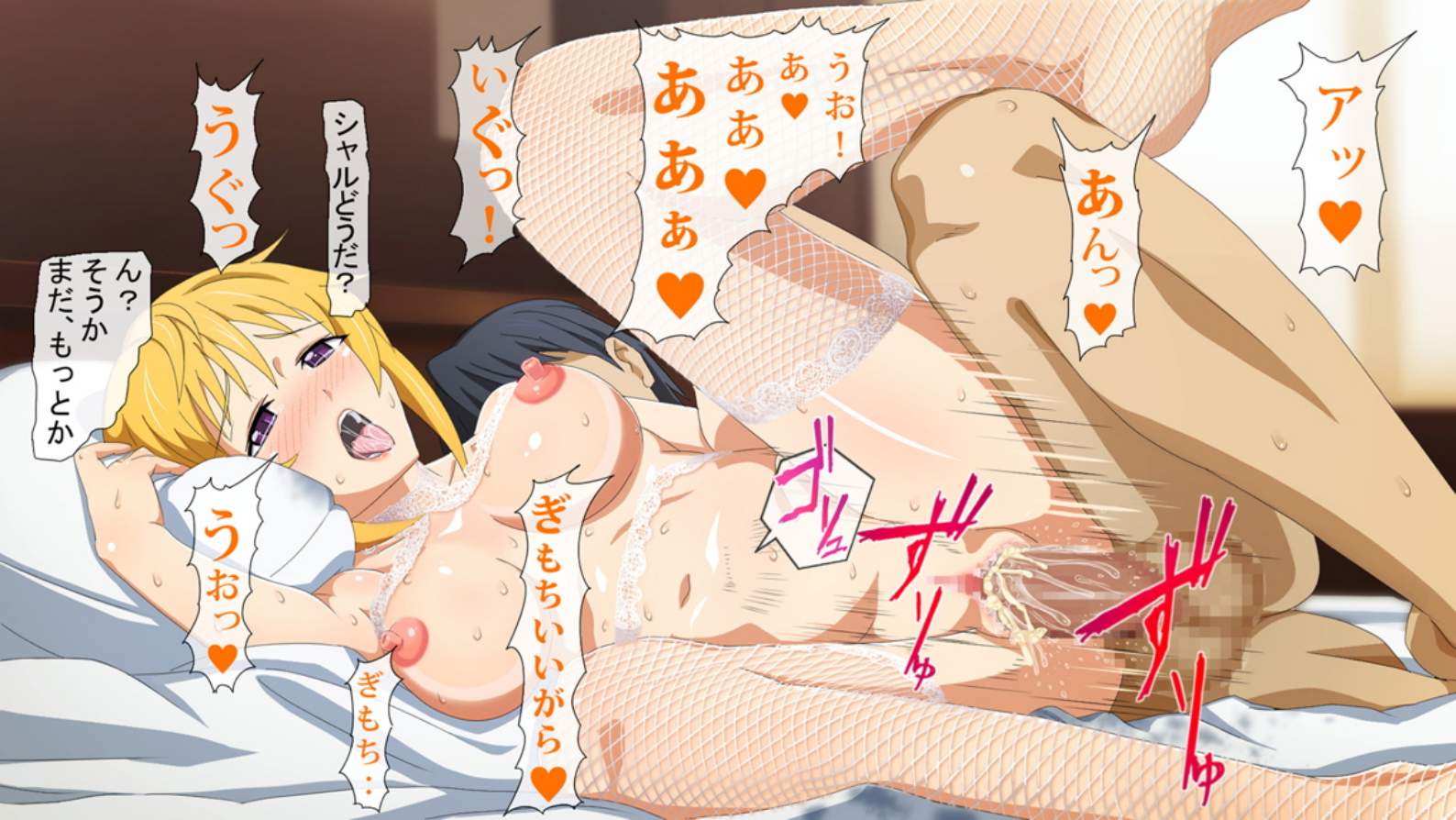


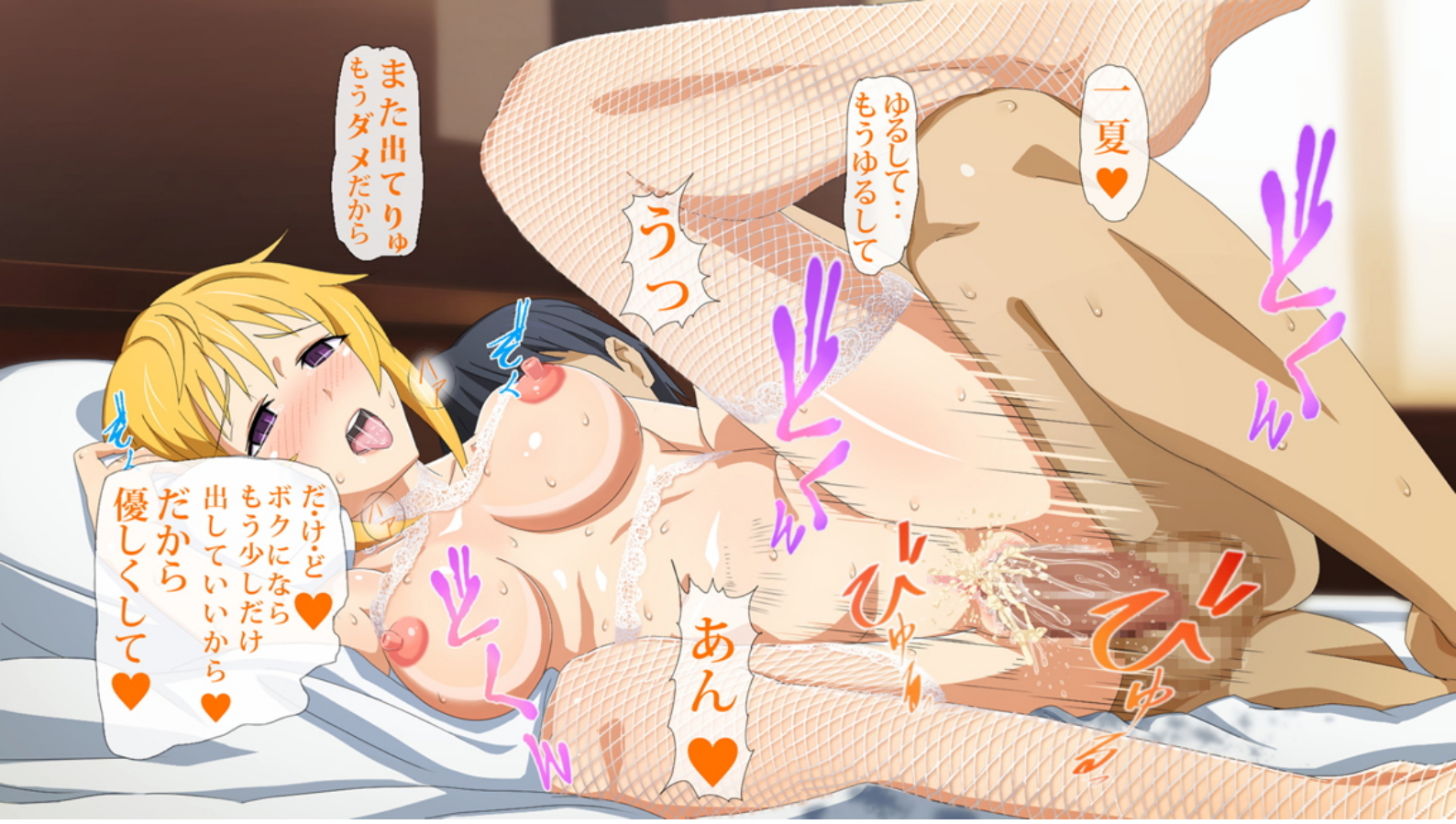
だして！

ん？なんだったって
もっと大きな声で言ってくれないと
聞こえないよシャル

だして！

一夏の精子全部私のなか膣に出して
ボクのおま●こ好きに使っていいから
ボクなかの膣一夏の形にして





まだ出てりゅ
もうダメだから

ゆるして...
もうゆるして

一夏
♡

うっ

だけど♡
ポクになら
もう少しだけ
出していいから
だから♡
優しくして♡

あん♡

びゅ

びゅ

どく

どく

一通り出し尽くして
休んでいると、シャルが
俺の射精をチエツクしにくる

自分もへとへとになっているのに
欠かさない

シャルの膣ながでふやけきって
精液と愛液でヌルヌルの

俺のを口に含んで
舌で執拗にいじり倒す

俺が、本当に出し切っているのか
確認しているつもりらしい



射精の後の脱力したものを

優しくマッサージされるようで

俺にこれを拒む理由は思い浮かばない

あーもう♡
あんなに出したのに
まだ元気なの

もうしようがないな
悪い子はボクが
びゅっびゅ♡
残らず搾り取るからね

ぬちゅ

休日はこれの繰り返しで終わる

大体、は夕方にシャルの体力が先に尽きる

ただ、最近マンネリ感がして

そろそろ、シャルに次のことを覚えさせようかと考え始めている

本格的に野外露出を覚えさせるのも

楽しいかもしれない